

# 畜産みやぎ

発行所

仙台市青葉区上杉一丁目2番16号

社団法人 宮城県畜産会

電話 (262-9180)

編集発行人 佐藤利吉

定価 1部62円

印刷所 KK東北プリント



宮城県経済連・宮城県畜連合併予備契約調印式 (於：農協ビル '94. 11. 10)

## も く じ

- 長年の夢、ついに実現…2
- 平成6年度生乳需給状況について…3
- 畜産振興補助事業(地方競馬全国協会補助事業)について…4
- 「第10回全日本ホルスタイン共進会」開催について…5
- 平成6年度宮城県総合畜産共進会盛会裡に終了…6
- 第34回仙台牛枝肉共進会終了報告…6
- Uターン就農、酪農一年生として…6
- 宮城県ナチュラルチーズフェア終了報告…7
- 人の動き…7
- リバーフィールドバーリーメーカーチーフ号を訪ねて…8
- 乳用牛群検定分析センターについて…9
- 豚のウィルス性死流産について…10
- 抱負…10

## 長年の夢、ついに実現

宮城県農政総務課

### 1. はじめに

長年の懸案でありました経済連と畜連の合併が基本的合意に達し、合併予備契約の調印式が知事を立会人として11月10日に行われましたことに対し心からお慶び申し上げます。

これまで幾度となく試みられた両者の合併がついに12月9日の臨時(合併)総会を経て、来年4月1日に実現することになりました。

### 2. 合併への道のり

#### (1) 背景

①本県には、経済連、畜連の他数多くの畜産団体があり、それぞれ独自の事業を展開しておりますが、生産流通、指導面で競合する部分も多く、畜産農家や関係者からは、早くから一本化の要望があったこと。

②平成3年の牛肉の輸入自由化以降畜産物価格が急激に低下し、更に昨年のガット・ウルグアイラウンド農業合意による関税率の引き下げ等により、今後の畜産経営への影響が懸念されるなど危機感が高まったこと。  
③全国的に農協の広域合併が進む中で、本県でも現行の93JAを広域11JAに合併する構想に向けた取り組みが推進されており、合併による畜産事業の効率化や家畜市場の再編の意識が高まってきたこと。

#### (2) 経過

・昭和54年から57年にかけて県畜産関係農協組織整備協議会を設置し、協議を重ねましたが、将来方向を示しながらも、機が熟さず中断してしまいました。

・牛肉輸入自由化1年後の平成4年3月に県下に農協組合長会から農協中央会長と経済連会長に対して「畜産指導の一元化と家畜市場の再編について」の要請が出されたことから再び論議されることになりました。

その後、知事への指導要請もあり、県畜産団体組織整備協議会が設置され、幹事会・作業部会でも数多くの協議を経て、今年2月に経済連・畜連合併推進委員

会が設置されました。この委員会で、実質的な協議が行われましたが、山積する課題に委員全員が一丸となって取り組んだ結果、極めて短期間のうちに基本的合意に達したものです。

### 3. 合併後の効果

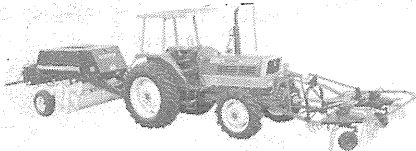
合併に伴ない、畜連の職員と事業はそのまま経済連へ引き継がれることとなりますが、指導及び事業で競合する部分の解消と効率かつ合理的に組織が再編され、機能も一層充実されますので農家の経営安定に寄与できるものと期待されます。また、この合併を契機として、家畜市場再編整備や畜産団体の組織整備、更には総合農協の広域合併の実現に向けて弾みがつくものと期待されます。

### 4. 所感

当初誰しもが予想しなかった委員会設置からわずか8ヵ月という短期間のうちに合意に達した訳ですが、委員会では活発な議論が展開され、時には激論に至ることも度々でありました。しかしながら、その議論は常に畜産農家を念頭においたものであり、私意を捨て、「これが真の委員の姿」と深く感銘を受けた次第であります。

特に、基本的合意に達した最終委員会の閉会に当たり、両会長がそれぞれの立場から互いに感謝の意を表された時の感動は、私にとっては生涯忘れることのできないものとなりました。そして何よりも、合併実現の陰の立役者であり、辛酸をなめつくし、最後まであきらめずに難題に立ち向かわれた事務局(経済連佐藤畜連小室、西條、中央会菅原各氏)及び『これが最後のチャンス、これを逃した合併は永久にこない』と事務局を励まし続けた故茂木経済県専務に改めて敬意を表しますとともに、今後の畜産の発展を願って止みません。(農協指導係長 菊地 良雄)

# WORLD カブカ サンシャイン



株式会社 **五十嵐商会**

仙台市若林区卸町五丁目1番地4  
電話 (022) 236-2525 (代表)



クスリの総合卸

株式会社 **イーシン**

取締役社長 山田 修造

動薬課 仙台市若林区卸町2丁目10-3

☎(022)284-8111 F A X (022)284-8127

古川市福浦字道の上137-1 ☎(0229)24-1211

## 平成6年度生乳需給状況について

宮城県生乳販売農業協同組合連合会

平成6年度の生乳計画生産出荷目標は、厳しい需給状況が見込まれたことから、対前年目標比97.1%と、2年連続の減産計画となりました。

上期における生乳生産は、記録的な猛暑の影響により概ね達成は出来たものの、牛体のダメージが相当進んでいることから回復が遅れ今後の生産への影響が懸念されております。飲用牛乳等向け需給は、例年より早い梅雨明けと記録的な猛暑により、急激な伸びとなり対前年比105.3%と従来にない高水準となりました。

一方乳製品の需要は堅調な伸びを示しているものの、生乳供給は生乳生産の抑制と、飲用牛乳等向け需要の回復によって、大幅な減少となっております。

本県における上期の生乳生産は全国と同様本年度の記録的な猛暑の影響により、対前年比94.9%と大幅に前年を下回りました。(別表1)

用途別販売内訳については、飲用向けは前述の猛暑や景気回復等の影響もあり、対前年比107.2%と大幅な伸びとなり、その結果乳製品向けは対前年比49.5%と大幅に減少しました。(別表2)

下期における生乳需給調整対策は、上期の生乳需給状況を踏まえ、中央酪農会議において本年度限りの対策とし「特別生産枠数量」の設定を行なうこととなりました。数量は全国で75,000t(宮城で1,773t)となりますので、現行抑制対策の全乳哺育、搾乳牛と太並びナチュラルチーズの自家消費等については、それらを加味した上で、実施され、生乳需給調整についてご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(販売課長 武田良介)

別表2

平成6年度上期用途別販売実績

用途別	乳量(kg)	前年比(%)	用途比(%)	摘要	
飲用向	市乳向	55,590,349.1	103.85	61.01	
	県外移出向	11,353,520.0	134.46	12.46	
	学給向	5,414,694.3	98.56	5.94	
	小計	72,358,563.4	107.25	79.41	
生クリーム等向	2,978,153.0	124.08	3.27		
醗酵乳等向	4,550,466.6	113.98	5.00		
ナチュラルチーズ向	541,008.0	90.97	0.59		
加工向	10,671,404.0	49.52	11.71		
出荷乳量合計	91,099,595.0	94.89	99.98		
出荷抑制乳量	21,070.0	200.48	0.02	チーズ	
受託乳量	91,120,665.0	94.91	100.00		

別表1

平成6年度月別生乳計画生産達成状況

(単位: kg, %)

生産者団体	9月分				上期累計				10月分				累計			
	受託乳量	前年比	計画比	超過乳量	受託乳量	前年比	計画比	超過乳量	受託乳量	前年比	計画比	超過乳量	受託乳量	前年比	計画比	超過乳量
蔵王酪農	2,519,358.0	92.91	92.56	▲202,642.0	16,302,932.0	94.00	98.67	▲218,968.0	2,598,559.0	92.08	94.56	▲149,441.0	18,900,591.0	93.73	98.09	▲368,409.0
宮城酪農	4,069,146.0	95.76	100.62	25,146.0	26,199,702.0	96.82	101.58	406,702.0	4,088,866.0	95.76	99.63	▲15,134.0	30,288,568.0	96.68	101.31	391,568.0
経済連	2,482,270.0	90.11	97.19	▲71,730.0	16,356,485.5	94.13	101.06	171,485.5	2,567,800.0	92.52	97.93	▲54,200.0	18,924,285.5	93.91	100.62	117,285.5
仙台酪農	477,641.0	94.03	96.49	▲17,359.0	3,172,714.0	98.49	100.56	17,714.0	494,159.0	92.63	93.95	▲31,841.0	3,666,873.0	97.66	99.62	▲14,127.0
県酪連	2,225,728.0	94.62	92.16	▲189,272.0	14,838,131.0	93.13	100.71	105,131.0	2,302,373.0	94.63	92.24	▲193,627.0	17,140,504.0	93.33	99.49	▲88,496.0
栗原酪農	626,084.0	92.96	93.17	▲45,916.0	4,145,783.0	94.98	100.60	24,783.0	630,034.0	93.01	92.65	▲49,966.0	4,775,817.0	94.71	99.48	▲25,183.0
登米酪農	564,667.0	93.84	94.90	▲30,333.0	3,665,515.0	93.95	97.13	▲108,485.0	582,465.0	96.37	98.89	▲6,535.0	4,247,980.0	94.27	97.36	▲115,020.0
本吉酪農	464,042.0	97.88	99.79	▲958.0	3,002,771.5	94.34	96.24	▲117,228.5	467,916.0	95.95	97.89	▲10,084.0	3,470,687.5	94.55	96.46	▲127,312.5
遠田酪農	410,992.0	93.41	93.41	▲29,008.0	2,644,428.0	94.33	98.71	▲34,572.0	405,904.0	99.20	95.51	▲19,096.0	3,050,332.0	94.95	98.27	▲53,668.0
山田酪農	117,860.0	89.02	85.41	▲20,140.0	793,103.0	95.84	94.19	▲48,897.0	117,656.0	88.02	83.44	▲23,344.0	910,759.0	94.75	92.65	▲72,241.0
合計	13,957,788.0	93.69	96.00	▲582,212.0	91,120,665.0	94.91	100.22	197,665.0	14,256,732.0	94.12	96.26	▲563,268.0	105,376,397.0	94.80	99.66	▲355,603.0

畜産の健康と未来に貢献する

獣医薬品・畜産用医薬品・ワクチン・器具機材

**小田島商事株式会社**

本社 岩手県花巻市卸町66番地  
TEL 0198 264151(代)

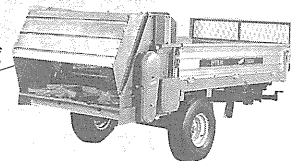
古川営業所 古川市清水字周防10-1  
TEL 0229-26-4567

花巻営業所 水沢営業所 青森営業所  
盛岡営業所 大館営業所 八戸営業所  
大船渡営業所 横手営業所 山形営業所  
酒田営業所 福島営業所

**STAR** スター農業機械

**マニュアルプレッタ**

倍角ステアリングで  
ラクラク作業



TBM1550+A DW1800  
(倍角ステアリングボディ) (ディスクビータ)

**スター農機株式会社** 仙台営業所

〒985 多賀城市町前2丁目87 TEL 022-367-4573

## 畜産振興補助事業（地方競馬全国協会補助事業）について

宮城県農政部畜産課

### 〔畜産振興補助事業の財源〕

日本の競馬は、競馬法に基づいて開催されており、中央競馬会が開催する中央競馬（東北では福島競馬場）と、県、市町村及び事務組合が開催する地方競馬（東北では上山、盛岡、水沢競馬場）があります。

競馬の売上金は、約75%が的中した投票者に払い戻されますが、残りは、開催費用、主催者益金などのほか、地方競馬では売上金の約1.0%が地方競馬全国協会を介して、地域畜産の振興を図るための助成金（畜産振興補助事業）として交付されています。

地方競馬の売上金は平成5年度は約8千5億円ですので、畜産振興補助事業の予算は80億円程度ということになります。

### 〔地方競馬全国協会〕

地方競馬全国協会は、昭和37年の競馬一部改正に伴い、同年8月に発足して以来、地方競馬の公正確保業務（発走及び裁決）、競馬場の施設改善及び馬のドーピング検査等に対する助成のほか、畜産関係団体が実施する馬の改良増殖その他畜産の振興に資するための畜産振興補助事業を実施してきました。

### 〔事業の主旨、補助率〕

畜産振興補助事業は「国、地方公共団体の畜産振興に関する方針に即して、畜産振興諸施策を円滑化し、若しくは補完し又は先駆的役割を果たすことを目的として農業協同組合等の畜産関係団体が行う馬の改良増殖その他畜産の振興に資するための事業を実施するのに要する経費について、毎年度予算の範囲内において補助金を交付する。」という主旨のもとに実施されており、補助率は1/3から1/2となっています。

### 〔他事業との関連〕

国庫補助事業及び畜産振興事業団の指定助成対象事業と並んで、畜産関係補助事業の3本柱に数えられ、他の事業や制度資金を補完する事業として位置付けら

れており、「かゆいところに手が届く」事業として柔軟な運用がなされています。

### 〔対象事業〕

中央畜産会や畜産近代化リース協会など中央団体が実施する事業もありますが、大半は事業本来の目的である地域の農業協同組合又は任意組合が実施する事業（地方公共団体は事業主体となれないので注意）が対象となり、①馬の改良増殖推進事業、②畜産経営技術指導事業、③畜産経営合理化事業、④家畜畜産物流通合理化事業、⑤その他畜産振興事業の5つに区分され、平成5年度には全国で59億円ほどの補助金が交付されており、本県には5千3百万円程が交付されました。

### 〔本県実施事業〕

本県では、畜産会の経営診断指導事業、県畜産総合共進会、仙台牛枝肉共進会、公共牧場整備促進、肉用牛群改良推進、市場上場馬インフルエンザ予防接種などを実施してきました。これらの事業のうち、特に重要と思われる事業に対しては、宮城県も補助しています。

### 〔今後の計画〕

最近では、観光を取り入れた公共牧場の整備、ふん尿処理施設整備による畜産環境の美化推進、地域の畜産資源を利用する処理加工施設や展示施設の整備など、消費者や周辺住民に積極的にはたらきかける事業が制度化されており、積極的な活用を推進したいと考えています。

### 〔地方競馬場について〕

地方競馬場では、電話投票と違い、実際に馬が走る姿を見ることができ、最近では施設の改善も進み、ベビールームや遊具施設など、家族で楽しめる競馬場となっていますので、休日などに足を運んでみてはいかがでしょうか。

（畜産経営係 大場 実）

**ORION**  
ともに前進 技術のオリオン

**酪農家の**

声を反映した製品づくりと安心の  
おけるアフターサービスは  
オリオングループの誇りです。

**東北オリオン株式会社**

本社 〒983 仙台市若林区鶴代町1番68 ☎(022)284-0691  
宮城営業所 古川市新田字泉屋敷59-4  
☎989-61 T E L (0229)26-4330

動物用医薬品

**セレン配合  
総合ミネラル固型塩**

**錠塩セレン**

**日本全薬工業株式会社**

## 「第10回全日本ホルスタイン共進会」開催について

### 宮城県ホルスタイン協会

乳牛の祭典として、全国の酪農家はもとよりそれら関係者が待望している第10回全日本ホルスタイン共進会が平成7年11月23日から4日間千葉県の千葉ポートパークに於て開催されます。

同共進会は昭和26年神奈川県平塚市に於て第1回が開催されて以来5年毎に各都道府県の代表牛を一堂に集めて展示し改良の成果を検討するとともに将来の方向を示す事を目的として開催されております。

この共進会も回を重ねるごとに内容の充実が図られその成果はそれぞれの時代の要請に対応しつつ改良に大きく貢献するとともに最近では泌乳能力と体型との関係が重要視され出品牛の能力基準が年々引き上げられ特に経済形質として重要な能力の向上が著しく進展しております。

又、この共進会は全国の酪農家並びに関係者の交流の場であり更に一般消費者が優秀な乳牛を見る事により酪農に対する理解と関心を深めていただく場としての多彩なイベントも企画されており、更には海外からの賓客も多数訪れ世界的にも注目される乳牛の祭典であります。

本県といたしましてもこの共進会が第10回という節目の年であり、その対策に万全を期して望む所存であります。

その対策の一環として、関係機関、関係団体、及び関係者による宮城県全共対策委員会を設置し、去る6月29日第1回同委員会を開催し、その主旨に賛同願うとともに今後はこの委員会を母体とし、資源調査、個体確認、飼養管理指導等計画的に実施して行く事で出席者全員の意思統一がなされました。

更に宮城県ホルスタイン協会といたしましては、この共進会を出品当事者のみならず会員全員のものとであると認識のもと、平成6年度と7年度の2年間に亘り各会員から特別に積立金を徴収しその対策費の一部とする事も平成6年度の総代会に於て承認されております。

最近の酪農情勢につきましては何かと厳しい状況下にあります。このような時期にこそ今回の全共をとおり酪農家に夢と希望を与え経営の安定と乳牛改良の原動力となるよう全県挙げて御支援、御協力、御指導

賜りますようお願い申し上げます。

尚、今回の出品頭数は全国で300頭(未経産牛130頭、経産牛150頭)となっており、その内本県の割当頭数は7頭(未経産牛3頭、経産牛4頭)となっております。

部別出品内訳は下記のとおりとなっております。その他詳細につきましては畜連本所及び最寄りの支所にお問い合わせ下さい。(吉岡 耕三郎)

### 部別出品内訳

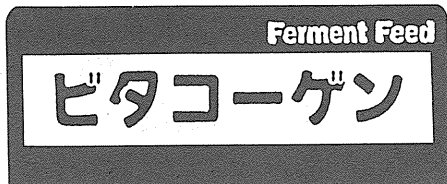
部別	区	分	第2期の出品目標
第1部	ホルスタイン種牛 又は同種系牛	雌 未経産	12月以上 15月未満
第2部	同	同 同	15月以上 18月未満
第3部	同	同 同	18月以上 22月未満
第4部	同	同 同	22月以上 26月未満
第5部	同	同 経産	2才以上 3才未満
第6部	同	同 同	3才以上 4才未満
第7部	同	同 同	4才以上 5才未満
第8部	同	同 同	5才以上 6才未満
第9部	同	同 同	6才以上
第10部	同	同 同	同

母は検定中又は検定済のもの  
同  
同  
同  
乳脂量指数185以上のもの又は検定中のものにおいて、母が検定済のもの  
乳脂量指数185以上のもの  
3回以上検定を受け、3回の平均乳脂量指数180以上のもの  
母を同じくする娘牛2頭組、乳脂量指数185以上、ただし娘牛は検定中のものを含むことができる。この場合は母が検定済のもの

- (注) 1. 本牛又は母牛の検定成績は高等登録、本登録(初代・2代)又は検定成績登録・証明されたもの、もしくはこれらを申込中のものとする。ただし、胎内輸入による受精卵移植生産牛の母牛のそれは、当該外国登録団体の発行する血統能力証明書により判定する。  
2. 種付けの日を含めて180日以上で早産又は流産したものは、一産次とみなす。

●特徴 飼料の食い込み、飼料の消化吸収  
糞の正常化と悪臭防止など。

35年間の販売と実績を誇る安全：天然野性酵母



ご用命は  
酪農組合、農業協同組合  
又は畜連支所まで

製造元 清和酵源株式会社  
発売元 株式会社 セイワ  
[本社：三重県鈴鹿市]

### 平成6年度宮城県総合畜産共進会盛會裡に終了

#### 宮城県畜産会

宮城県畜産会主催による農林水産祭参加平成6年度宮城県総合畜産共進会は、去る8月31日～9月2日米山町宮城県食肉流通公社で肉豚部門を、9月19～21日小牛田家畜市場において、乳用牛、肉用牛部門をそれぞれ開催し、盛會裡に終了しました。

今年も例年同様、消費者との交流を深めると農畜産物等の展示即売など各種イベントを盛り込んだ内容として好評を得ましたが、各部の受賞者は下記のとおりです。

#### ＜名譽賞受賞者一覧＞

#### 乳用牛の部

第2区 生後16ヵ月以上22ヵ月未満

南方町 鈴木 浩 行  
中田町 菅 原 一 穂

#### 肉用牛の部

第7区 黒毛和種父系4頭群 生後14～20ヵ月未満  
遠田和牛育種組合

南郷町 安 岡 政 一  
田尻町 荒 川 太 行  
" 後 上 孝 一  
南郷町 半 田 良 一

第5区 黒毛和種経産の1 生後4才未満

南郷町 只 野 善 久

第4区 黒毛和種若雌の4 生後20～24ヵ月未満

南郷町 結 城 英 夫

#### 肉豚の部

第1区 系統豚ミヤギノ交雑豚 豊里町 佐々木 章 一

第2区 第1区以外 登米町 木 村 恵 輔

### 第34回仙台牛枝肉共進会終了報告

#### JA 宮城経済連

農林水産祭参加第34回仙台牛枝肉共進会は、11月6日～9日の4日間仙台中央食肉卸売市場において開催され、盛會裡に終了しました。

#### ◎チャンピオン賞受賞牛一頭

第1部 黒毛和種去勢の部 (30ヵ月未満)

高 橋 きえ子 (JA 宮城豊里町)

父：秋重 母の父：菊谷

枝肉重量：339.0kg 枝肉単価：5,516円

第2部 黒毛和種去勢の部 (30ヵ月以上)

湯 尾 忠 (JA 米山町)

父：安谷 母の父：茂重波

枝肉重量：449.5kg 枝肉単価：8,514円

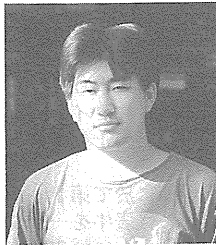
第3部 黒毛和種雌の部

茂 木 信 一 (JA 河北)

父：奥茂 母の父：安谷

枝肉重量：362.0kg 枝肉単価：6,502円

### ＜実践大学校生及びOBの抱負＞ 「Uターン就農、酪農一年生として」



中新田町出身 伊藤 修 一  
(平成4年3月卒業)

わが町、中新田町は、水田や畑に囲まれた緑豊かな、まさしく大自然の宝庫です。しかし、この町も時代の流れか、私の様に専業農家は減少し、稲作経営と会社勤務といった兼業農家が大半以上をしめているのが現状です。

我が家は、搾乳中40頭、水田2㍓、牧草地6㍓の複合経営農家です。私は2年間、他の職業に勤務し、平成6年春に、就農したばかりです。

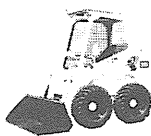
私が就農してから感じたことは、酪農は内容があり実は奥が深い職業なんだなあとということです。朝早く起きることは多少つらいし、管理は大変ですが、乳量が上がった時の喜びは格別で、この職業に魅力を感じます。

私は今、少しずつではあるが実践大で学んだ技術や知識また取得した人工受精師や削蹄師の免許を自宅の経営に生かすため頑張っています。

これからの改善目標は、現在の飼養牛の能力を最大限に発揮し、資本、労力ともに効率の良い経営にすることです。そのため、自家で生産できる乾草の良質化、牛のベストコンディション作りを行なうこと、また育成牛舎の増築も必要です。

実践大学校を卒業したとはいえ、酪農家としてはまだ一年生です。両親と、地域のみなさんからのご指導を生かしながら、今まで両親の培ってきた酪農経営を超え、新しい部門にもチャレンジしたいと現在奮闘中であります。

#### TCM東洋運搬機



糞尿処理工程のあらゆる局面で活躍。  
畜産農家の近代化に  
作業の省力化に大きく貢献します。  
豊富なアタッチメント。

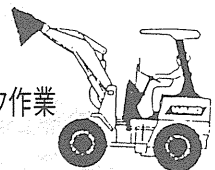
#### TCM東洋運搬機株式会社 東北ティールシーエム株式会社

983 仙台市宮城野区中野字筆畔135-1  
電話 022-259-6351

#### ● KOMATSU

カンタン操作で、

飼料も堆肥もラクラク作業



#### コマツ宮城株式会社

仙台市宮城野区扇町二丁目1の30  
電話 (022) (237) 7441番代

### 宮城県ナチュラルチーズフェア終了報告

#### 宮城県牛乳普及協会

「健康独立国ーミルクランド・チーズ村一周年祭」をテーマに10月15日と16日の2日間、仙台市勾当台公園において「ナチュラルチーズフェア（第8回みやぎミルクランドフェア）を開催。

初日は、山田県普協副会長の主催者あいさつのもと、共催者として梶田中酪生産振興課長が挨拶、続いて倉持東北農政局畜産課長、佐藤宮城県農政部畜産課長の来賓祝詞があり、後藤全普協業務部長並びに生産者代表消費者代表を加えて、花火の合図とともにテープカットを行いミルクランド・チーズ村の一周年祭がスタートしました。

会場を一つの村とし、村民（スタッフ）一同が、みんなの健康を守る為、普及啓蒙を図りました。

#### ＜フェアの内容＞

- (1) モーモー交番では、ミルクレディーによる総合インフォメーションを開設し、会場案内とクイズラリー、アンケート用紙の配布及び乳製品のプレゼントを実施。
- (2) 村役場では、運営本部を設置し、クイズラリーによるモーモーガラポン大抽選会を実施。
- (3) チーズ博物館では、国産ナチュラルチーズの商品展示・試食、調理用具の展示、工場マップ・うんちくパネルの展示、パンフレットの配布を実施。
- (4) フレッシュ市場では、国産ナチュラルチーズ及び牛乳製品の販売とPRを実施。
- (5) 牛乳博物館では、工場マップ・牛乳乳製品パッケージ・なるほどミルクパネル・搾乳器の展示、牛乳博士の相談室・宅配牛乳受付窓口の開設、牛乳パック再利用紙すき実演、クラフト教室、骨密度測定を実施。
- (6) レストラン街では、バターを使ったポップコーン、フランクフルト等の販売実施。
- (7) ふれあい動物ランドでは、「ミニ動物園」を開設し、仔牛の名付け親募集及びポニー乗場・記念撮影

の実施。

- (8) MOO劇場では、ぬいぐるみクイズ大会、キャラクターショー、ストリートオルガン&バルーンアート、ラジオ公開録音、リクエストINチーズ村放送を実施。
- (9) ワールドレストラン&ミルクパーラーでは、ミルク料理・一口講座、手作りバターの実演・試食、ミルクシェイク・ヨーグルトサラダの試食、手作りビックケーキの試食・施設贈呈、ミルク料理大試食会を実施。
- (10) 児童館では、アームレスリング大会、ミニアスレチック、フアフアテポット、ミルクボールゲーム、ミルクピンボールゲーム、蹄鉄投げゲーム、サッカーゲーム、ミニPKゲームの実施。
- (11) 宇宙館では、科学ゲームシステムの展示・実演、宇宙なるほどパネル及び宇宙食の展示コーナーを開設。
- (12) その他、牛・牛乳パック・牛乳ビン・牛乳缶などの巨大バルーンによるPRも実施。

[延べ入場者数] 約160,000人

(高橋弘美)

#### ＜人の動き＞

宮城県経済農業協同組合連合会

平成6年10月1日付け

氏名	新	旧
石井 稔	総務部付	畜産総合課長
伊藤 典安	畜産総合課長兼養牛課長	養牛課長
菅井 節男	仙台畜産推進事業所長兼仙南飼料配送センター所長	仙台畜産推進事業所長
佐藤 高男	総務部付	米山畜産推進事業所
菊地 俊一	生活課	仙台畜産推進事業所

動物用 (牛専用)  
医薬品

## トルラミックス

特殊酵母+必須ビタミン+ミネラル配合

株式会社 トーシン

古川市古川字上古川屋敷9番地の1  
TEL 0229 (24) 3 2 1 1 (代)



飼い上手 育て上手は……  
みのに……で  
動物薬品・獣器具総代理店  
株式会社 美濃谷

本店 山形市蔵王成沢字町浦491-2 TEL(83)3121  
山形店 山形市太白区羽黒台31-14 TEL(05)4306  
仙台店 仙台市太白区羽黒台31-14 TEL(05)4306  
鶴岡店 鶴岡市大字布目字東通り57-1 TEL(24)0963



<地域の目>

リバーフィールドバーリーメーカーチーフ号を訪ねて  
—宮城県総合畜産共進会名誉賞獲得—

迫家畜保健衛生所

去る9月21日に、宮城県総合畜産共進会(乳用牛の部)が小牛田家畜市場で開催され、60頭出品されたなか、管内中田町の菅原一穂さん所有のリバーフィールドバーリーメーカーチーフ号(平成2年11月28日生、一産)が、南方町の鈴木浩行さん所有のスイートファームバロンベルベルマスター号(平成4年11月26日生、未經産)とともに名誉賞を獲得、乳用牛の部での迫地区団体優勝の原動力となりました。

リバーフィールドバーリーメーカーチーフ号は、共進会において、審査の先生から、産歴の割には、乳房がりっぱであるとの講評がありました(人に例えるなら、魅力あふれんばかりの形をした乳房を持った娘が結婚して子供を生んだら、子供を一人生んだだけとは思われないような魅力もあるが貫禄もある胸になり、今から二人、三人と生んだら、周囲の期待をよそに魅力的かつ貫禄のある胸を維持出来なくなるのではないか心配だというようなニュアンスだったと思います)。

[そのりっぱすぎる乳房の中身、実力たるやいかに]

初産目の成績は、泌乳量12,000kg、乳脂率3.7%、無脂固形分率8.7%と、特に、泌乳能力は外見以上の才色兼備型で、飼養管理上からも、食い込みもよく、故障の少ない扱い易い牛ということです。

血縁関係にある牛も能力の高い牛が多いとのことですが、ちなみに、現在、搾乳牛24頭、育成牛16頭の合計40頭飼養で、年間搾乳量が21,800kg(1頭当たり平均搾乳量が9,000kg)、乳脂率3.7%、無脂固形分率8.6%とのことでした。

[酪農家でもあり、稲作農家でもある菅原さんのリバーフィールドバーリーメーカーチーフ号たちの排泄した

ふんを利用した米作りについて]

昨年の冷害時に、土壤活力剤を使った堆肥で米作りをした農家で被害が少なかったという情報を得たことと酪農経営からでる家畜ふん(搾乳牛24頭の一年分で40kg×24頭×365日/1,000=350.4t、育成牛16頭の一年分20kg×16頭×365日/1,000=116.8t、ふんだけを考慮して堆肥化により半分になったとして467.2t/2=233.6t)をできるだけ活用したいということがきっかけになり、今年から試みています。

現在稲わら6割、オガクズ2割、粉碎モミ2割を混ぜたものを敷料として使用、牛舎から搬出後2~3か月に1回切り返しを行い、半年から1年おいた堆肥を10アール当たり7~8t投入(今年は散布時に土壤活力剤を混合)、この堆肥のほかに化学肥料等は一切使用しない方法で、菅原さんの田圃の土壤条件で今年は540kgの収量がありました。生育途中の葉色の退色、倒伏等収穫まで特に目だった変化もなく、米の粒も例年のものと比較してつやがあったとのことでした。

試み1年目ということで、来年も土壤活力剤を使った堆肥作りをして継続してやりたいとのことでした。

平均的な施肥法、施肥量とはかなり違ったやり方でのこめ作り、家畜を飼っていないければ出てこない、初めに牛のふんありきの発想、視点かと思えます。

地球に優しい畜産を推進するために、みんなで知恵を出し合って、有効な資源であるリバーフィールドバーリーメーカーチーフ号の仲間の「家畜ふん」が「乳」のような市民権を持てる畜産に、

(指導課長 谷津直子)

飼料は  まるきた印

採卵鶏用配合飼料  
ブロイラー配合飼料 肉牛用配合飼料  
乳牛用配合飼料

北日本飼料株式会社

石巻市川口町3丁目2番8号

TEL 石巻 0225 (22) 6111  
FAX 石巻 0225 (22) 6116

ビフィズス菌は  
ヨーグルト中の乳酸菌の働きは、どれも同じではありません。  
活かしたまま腸までとどきます。

 ビヒダス®

ヨーグルト 500ml

宮酪乳業株式会社 名取市飯野坂五丁目1番3号  
(022) 384-5181



## &lt;畜試便り&gt;

## 乳用牛群検定分析センターについて

H、5年度より畜産試験場に乳用牛群検定(乳検)の分析センターが設置され、現在稼働しておりますので当県の乳検の現状も含めお知らせします。

当県の乳検のH、6年4月1日現在の加入戸数は172戸、検定加入率は9.9%で全国平均の33.4%に比べ著しく低い状況となっています。

乳検では酪農家からの生データは家畜改良事業団で加工され、直接酪農家にデータシートとして送付されていますが、会場では4半期毎に送付されてくるこれと同じ県内全加入農家のデータを、見やすいようにグラフ化や並べ変えの再加工をして、加入農家に配布するという業務を行っています。出力できる帳票は現在8種類ほどで、今後雌牛評価値(BTA)の分布図、未經産牛の加入登録を前提とした次年度生産予測などの帳票も出力できるようになる予定です。現在配布している帳票の繁殖成績簡易評価表を例に取りますと、最新の検定日及び過去1年間の牛群の乳量、乳成分他の成績が示され、これが県平均より上か下かが一目でわかるようになってきているほか、繁殖成績の分娩間隔や空胎日数などがグラフィックで示され、これまでの繁殖状況と今後の繁殖状況の比較、及び技術指標(目標)値に対する達成度などが、これまでの成績表だけより格段にわかりやすく示されるようになってきています。これらは通常業務として各酪農家向けに行っていますが、この他に県内3検定組合向けに酪農家の平均補正乳量(72ヶ月令305日補正)によるランク付けなども行っています。

また、昨年度県内5戸の農家を対象に飼料給与状況と乳検データを利用し泌乳曲線や乳成分の泌乳ステージ別推移を検討したところ、給与養分量の過不足など

が乳検データからある程度推定できることも確認できました。今後は乳検データからのこれら飼養管理上の問題点の指摘、県内での生乳生産量の予測、牛群改良情報(検定雌牛の能力評価値)を利用したの供卵牛の選定等も可能と考えられることから、逐次検討を進めて行きたいと考えております。

しかし、これら様々な加工や分析も元々のデータが正確でないと間違った答が導かれます。乳成分(サンプルミスが原因)、繁殖関連事項などではデータを見た時点でこれは異常だという事例も見受けられます。これらの農家では検定料金を払い、労力を使い、なおかつ誤ったデータしか手に入らず、飼養管理や改良が誤った方向に向かう恐れさえあります。また、データが不正確であると自ら気づいた場合(たとえば、バルク乳と検定成績がかけ離れている)は、牛群検定に不信感を持ち離脱するという事例もあります。酪農も先進地では、管理獣医に代表されるトータルマネージメントの世界に入って行こうとしています。これには牛群検定は不可欠ですが、宮城県のこれまでの加入率の推移や、検定実務、指導体制が他道県に比べ充実しているとは言えない現況では、大幅な加入率の上昇は見込めません。酪農関係者各位の理解と一致協力によって牛群検定加入率の向上とともに、安定した酪農経営が確立されることを願います。会場でもその一端としてより信頼のおける、より有効なデータ加工を目指して行きたいと思っておりますので、ご協力よろしく願いいたします。また、ご希望がありましたら逐次ご連絡いただければ幸いです。

(酪農肉牛部乳牛科 天野祐敏)

## 来客 接待に牛乳を!!

県産牛乳の需要拡大を図る為、各団体並びに生産者団体におかれましては、会議、来客等に、従来のお茶に変わり牛乳をご利用下さるようお願い申し上げます。

宮城県牛乳普及協会

仙台市青葉区錦町一丁目6番5号 ☎022(263)7688



## 動物用薬品器材のことなら

タックにご用命下さい。

## 株式会社 タック

本社	〒980	仙台市青葉区上杉三丁目3番8号
仙台(営)		電話 022-225-7338(代)
古川(営)	〒987	遠田郡小牛田町関根字館野28番
		電話 0229-34-2018(代)
福島(営)	〒960	福島市矢矧町22番5号
		電話 0245-36-2815(代)
須賀川(営)	〒962	須賀川市卸町3番
		電話 0248-76-5177(代)

<衛生便り>

豚のウィルス性死流産について

仙台家畜保健衛生所

豚の死流産は、季節や地域によって程度差はありますが、年間を通じて全国的に発生がみられます。我が国で、被害が最も大きいのは日本脳炎と豚パルボウィルスによるものです。日本脳炎は日本脳炎ウィルスによる人と豚に共通した伝染病です。日本脳炎ウィルスは主としてコガタアカイエカにより豚にうつされます。妊娠していない豚ではほとんどが無症状ですが、妊娠豚が感染すると胎子に感染し、死流産の原因となります。また、種雄豚では精子の発育を妨げるとともに、精液を通じて感染することも知られています。さらに、特に免疫のない未経産の雌豚と若い雄豚が感染したときは被害が大きくなります。また、経産豚に発生がないわけではなく、抗体値が低くなっている場合は死流産が起こります。

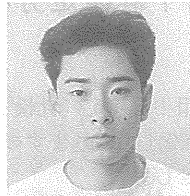
豚パルボウィルス病による死流産は、豚パルボウィルスに感染した豚の唾液、鼻汁、糞便、あるいはウィルスに汚染された人や器物から妊娠豚にうつることにより起こります。また、感染雄豚の精液中のウィルスにより、種付けで雌豚への感染もあり得るとされています。なお、妊娠していない豚ではほとんど無症状です。

本年、宮城県では、食肉処理場の豚の日本脳炎ウィルスの抗体検査の結果、抗体陽性豚が確認されていますので注意が必要です。

予防には、ワクチンが最適です。現在は日本脳炎と豚パルボウィルスの混合ワクチンもあります。毎年定期的にワクチン接種することにより、豚の死流産を積極的に予防しましょう。

（病性鑑定課 高橋伸和）

抱負



10月に中央家畜診療センターの大衡支所に配属になり、1ヶ月が過ぎました。ようやく職場や毎日の生活サイクルにも慣れ、道路も少しずつ覚えてきました。仕事の方は、まだまだ半人前ではありますが、先輩方の御助言や御指導をいただきながら、往診、手術、巡回（妊娠鑑定、繁殖障害の治療、去勢）と変化に富み充実した毎日を送っています。

最初一人で回りはじめた頃は、4ヶ月近くも先輩方に同行して、診断、治療法を勉強したはずなのに、実際自分一人でやるとなると、気分的に分違うもので、失敗することも多く、はっきり言って不安で仕方がありませんでした。先輩方には、「年の数より牛を死なせなければ大丈夫」とか「若い時に大きな失敗をしてきた人ほど偉大な獣医になっている」等、いろいろな慰めのお言葉をいただき、「やっぱり最初は誰でもそんなものか。」と思いつつも、やはり自分の力不足を痛感させられました。

今では、ほんの少しは自信もつき、気持ちに余裕も持てるようになりました。治療を続けて元気になった牛を目の前にして、農家のおじさんに「お陰様で良くなりました。」と私のような未熟者が頭を下げられると、照れくさい半面、何とも言えないほど嬉しいものです。

畜産農家を取り巻く環境は、乳成分の規制や生産調整、枝肉価格の低下とそれに伴う子牛価格の低迷等、依然として厳しい状況にあり、家畜の数も減少してきているようですが、それでも明るく、強い信念を持って畜産に取り組んでいる方々も沢山おられます。そんな方々の役に少しでも立てるよう、まだまだ駆け出しの新米獣医ではありますが頑張っていきたいと思っております。

（NOSAI 宮城 中央家畜診療センター 菅原真哉）

肉牛出荷、素牛移動ストレス対策の栄養管理に!!

**ルビックス**  
牛用混合飼料

**S**

アミノ酸、ビタミン、ミネラル強化混合飼料

農協 全農 経済連

正統の育ちと味

**仙台牛**

仙台牛銘柄推進協議会

仙台市青葉区上杉1-2-16宮城県経済連食肉販売課内 TEL 022(264)8449~50